

## 令和5年度学校評価関係者評価結果を受けて次年度に向けた改善方策

世田谷区立瀬田小学校  
校長 日高 玲子

令和5年度学校関係者評価結果からの課題として指摘された内容について、それらへの対応と次年度の方針、方策を区の施策や本校から区に届けた教育課程と関連させ以下のようにまとめました。

### 1. 学習指導について

肯定的回答が【児童】80%越え、【保護者】60～80%越えで概ね良好ではあるが、評価に若干の差がみられる。

- ・学校だよりの内容の充実とより一層の情報発信を行い、学校公開での学習の取組や研究発表の様子を多くの方に参観していただく。
- ・観察授業や研究授業の事前・事後等の授業を全教員に公開し、授業力向上を図る。

### 2. 生活指導について

肯定的回答が【児童】80%越え、【保護者】60～70%越え、【地域】85%越え、学校生活でのルールや交通ルールを守り安全に過ごせるよう引き続き、見守っていただきたい。

- ・毎月の生活目標について、ロイロノートを活用し、毎週各学級で確認する。
- ・瀬田小学校「学校のやくそく」「おもいやり5か条」を学年・学級の取組に生かす。
- ・道徳や特別活動の授業を通し、集団生活でのルールやマナーの順守について考えを深めていく。

### 3. 学校行事について

【児童】、【保護者】ともに肯定的回答が80%越えている。校舎改築工事で校庭が使用できない状況の中、児童の遊び場、学びの場の確保のため、「多摩川の学び舎」の連携を強く求める。

- ・令和4年度より、瀬田スポーツフェスティバルは、学び舎である瀬田中学校の校庭を使用し、開催。令和5年3学期より、始業前の朝遊びも開放していただき、児童の運動量の確保につながっている。
- ・次年度は、学校生活の時程を見直す。給食の時間を繰り上げ、昼休は瀬田中学校の校庭遊びを実施する。

### 4. キャリア教育について

「自分の生き方や将来のことについて考える授業」、「目標の実現についての教員の支援」、「中学校に関する情報提供」に対する肯定的回答が低い。中学生との交流の場を今以上に増やしていく必要がある。

- ・総合的な学習の時間、道徳、特別活動等の授業を通し、自分自身の生き方について深く考える機会を積み重ねていくとともに、日常の学習の中での「振り返り」を大事にし、主体的な学びにつなげていく。
- ・クラブ、委員会、縦わり班活動等の異学年交流を通し、協働のよさに触れる機会を増やす。
- ・高学年の中学校の授業や部活動見学、本校の学校行事に中学生ボランティアの参加を通し、身近な存在から将来を思い描く機会を増やす。

### 5. 教職員について

「丁寧な指導」、「相談のしやすさ」について、肯定的な回答が多くなっているが、児童の小さな変化を見落とさず、何でも話すことのできる環境を今後も維持してほしい。

- ・児童の悩みを担当が、一人で抱えるのではなく、生活指導や特別支援、教育相談等について、様々な委員会で児童の状況を全教職員で共有している。児童にも、どの先生（スクールカウンセラーも含め）に相談してもよいことを様々な場面で伝え、安心して学校生活を送れるよう配慮する。

### 6. 学校全般について

【児童】の「学校は楽しい」、「学校が好き」は、高評価ではあるが、否定的回答をした児童も引き続ききめ細かに向き合ってもらいたい。【児童】、【保護者】に「学び舎」の取組について、興味・関心が持てる交流活動を期待したい。

- ・校舎改築中のため、空き教室の確保が難しい状況ではあるが、各教室が一人ひとりにとって安心できる場所であるよう、今後も学級経営の改善・向上に努める。
- ・保健室や相談室、校長室等の別室で一時的にクールダウンし、自分のペースを取り戻せるよう支援する。

#### 7. 学校からの情報提供について

【保護者】、【地域】ともに「区立幼稚園・中学校の情報提供」について半数が否定的回答。周知の方法について見直しの必要がある。

- ・学校だよりの内容の充実とより一層の情報発信を行い、折に触れ、学び舎の取組についてお伝えしていく。

#### 8. 学校運営について

【保護者】の「保護者に重点目標を伝えている」「教職員は協力して教育活動に取り組んでいる」は、肯定的意見が微増しているが、【地域】の「地域の意見に対し、丁寧な説明・対応をしている」について、否定的回答も増加している。学校の教育活動において、地域へのきめ細やかな対応が求められる。

- ・年度初めの保護者会にて、校長の経営方針を示し、丁寧に説明するとともに、毎月の学校だよりで学校の取組について紹介する。
- ・学校評価関係者アンケートの協力について、広く周知するとともに、リマインドを重ね、回収率を上げる。

#### 9. 学校と家庭の連携について

【保護者】の「学校公開に進んで参加している」91%に対し、「学校行事、PTA、地域行事などに進んで参加している」は、69%。PTA行事等は、できるだけ継続的に行い、コミュニケーションが取れる場を提供してほしい。

- ・毎月のPTA運営委員会に管理職が参加し、PTA活動の取組や課題について共有する。
- ・毎月の学校運営委員会で地域に向けて情報を提供し、学校行事や地域行事のサポートを依頼する。

#### 10. 地域との連携について

【保護者】、【地域】ともに概ね高評価。学校協議会や合同学校協議会、学校運営委員会について、それぞれの役割についてわかりやすい説明が求められる。

- ・毎月の学校だよりに「学校運営委員会報告」の欄を設け内容を簡潔に掲載する。

#### 11. 学校の安全性について

【保護者】、【地域】共に高評価。校舎改築中の災害発生時の対応方法を保護者に明示してほしい。もしもの時にこそ、地域と学校がそれぞれの役割を果たせるよう連携が必要。

- ・改築工事の定例会議で確認した内容を学校運営委員会で報告、共有する。
- ・水害時、震災時について、地域と連携し、避難訓練を開催する。
- ・学校の避難訓練では、第二避難所への避難や引き渡し訓練において瀬田中学校で実施する。

#### 12. 本校の独自目標について

【児童】肯定的な回答が80%以上と高評価ではあるが校舎改築の最中で、「相手の気持ちを考え、思いやりの気持ちを変わず持ち続けられるように」学校と家庭が連携していく必要がある。

- ・児童同士のトラブルは、両者の話を聞き、寄り添い、他者とのよりよい関わり方について考える機会をとらえ、児童、保護者に丁寧に対応する。
- ・学校行事に限らず、おやじの会や地域行事への積極的な参加を呼びかけ、協働して学んだり楽しんだりする体験を重ねることで、互いのよさを知り尊重する姿勢を育てていく。

#### 13. まとめ

今年度は、保護者アンケートへの関心の薄さからか、回収率が21%と分析に相対する回答が集まらなかった。回収率をあげる取組を実施していただきたい。

- ・学校評価関係者アンケートの協力について、1学期（6月）、2学期（10月）の学校だよりにて協力依頼をかけ、締め切り間際まで「すぐーる」での周知、リマインドを重ね回収率の向上に努める。